



多文化共生時代の福祉を考える

こころの家族

No.361

2025年1・2月

私の先生

12月21日、木浦に行ってきた。40周年を迎える共生再活院では、障害を持つ子どもから大人まで70名全員参加のファッションショーがあった。他にも踊りあり、合唱ありで、デジタルを駆使した劇場さながらの舞台(尹致浩ホール)で、主人公の障害者も、準備した職員も家族もボランティアも楽しく生き生きしていた。私は障害を持つこの友から勇気を学ぶ。感謝と謙遜を学ぶ。韓国児童文学者・尹石重(ユンソクチュン)先生から「障害者の詩」が私に寄せられた。ここに紹介します。

人は、よく見えるといつてもどれ程遠くまで見えるでしょうか
 人は、よく聞こえるといつても、どれ程遠くまで聞こえるでしょうか
 山の向こうが見えないのは同じこと
 河の向こうが聞こえないのは同じこと
 心の眼がよければ
 心の耳がよければ
 闇は消え 新しい世界が見える
 走ろう 心の中の自由の道
 登ろう 心の中の平和の道
 人の代わりに 痛みを耐える苦しみ
 人の代わりに 涙を流す孤独
 私たちが和らげてあげよう その苦しみを
 私たちが和らげてあげよう その淋しさを



故郷の家・神戸で行われた母の日イベントで、元気いっぱいの利用者さん

社会福祉法人こころの家族
尹基 (Tauchi Motoi)

15周年感謝の集いを開催 故郷の家・京都

故郷の家・京都で10月26日に「15周年感謝の集い 多文化フェスティバル」が開催された。コロナ禍で中止が続ぎ5年ぶりの開催だったが、ご利用者や入居者に加えて来賓や地域の一般参加約250名という大盛況、プログラムも好評、玄関前広場に笑顔があふれた。



2009年に開設された故郷の家・京都では毎年春にコリアジャパunday(現・多文化フェスティバル)を開催していたが、2019年5月に10周年記念コリアジャパundayを開催後はコロナ禍で中止が続いていた。今回は5年ぶり、「多文化フェスティバル」の名称になってからは

初めて、そして記念すべき15周年となった。

11時からの第一部は雲史ホールで、高原幸男牧師(アガベ宣教会)のお祈りから始まった。「アリアラモンクドゥン」など素晴らしいコーラスを披露したのは在日大韓民国婦人会京都府地方本部コーラス写真。ご利用者のみなさんで構成するブネ音楽倶楽部も日頃の練習の成果を披露した。

地元、陶化学区自治連合会会長の黒部健次さん、南区長・今井邦光さん、在日本大韓民国民団京都府地方本部団長・張祥さんと祝辞が続ぎ、法光院ごども園園児たちの歌や踊りで感謝の集いがしめくくられた。

12時からの第二部は玄関前広場がメイン会場。多国籍の料理が並ぶ屋台、体験コーナーやワークショップ、エイサーやサムルノリの公演が次々に繰り広げられた。(6〜7ページも参照)。

藤原一臣施設長は「15周年を迎え、コロナ禍を乗り越えて5年ぶりの記念式典、多文化フェスティバルを開催することができました。職員も気合十分で気持ちを一つにして準備から当日の運営までよく頑張ってくれました。ご利用者の喜んでる笑顔を見たときにはご家族、支援者、地域の皆様、そしてたくさんさんのボランティアさんのご協力に支えられ愛されているんだと、嬉しく思いました」と感謝の気持ちを語った。

15周年感謝の集いにお越しくださりありがとうございました(順不同、敬称略)

- | | | | | | |
|-------|-----|-------|------|-------|-------|
| 金基周 | 李基安 | 李貞姫 | 姜讚馨 | 洪福連 | 谷村和哉 |
| 井ノ上 優 | 張祥一 | 李隆男 | 姜直子 | 崔永愛 | 嘉村公子 |
| 高原幸男 | 宋基泰 | 白承桓 | 権寧煥 | 鈴木知里 | 米田美津子 |
| 野田賢太郎 | 孔根信 | 岩佐武司 | 池田邦子 | 林英子 | 林元子 |
| 松井珍男子 | 趙勝久 | 南允賢 | 尹道心 | 谷川喜代子 | 遠藤美代子 |
| 角替豊 | 河久子 | 叶正信 | 鄭仁淑 | 安東京子 | 河本順公 |
| 門川大作 | 美清子 | 村木美都子 | 朴俊騎 | 林順子 | 河合正成 |
| 水田雅博 | 弘輝子 | 小林栄一 | 道下智之 | 金城旭 | 加藤香典 |
| 鈴木正徳 | 具宋順 | 上野正則 | 富岡妙子 | 中村元山 | 藤京子 |
| 今井邦光 | 姜南 | 児玉直久 | 池香錫 | 岸本真貴 | 石田清子 |
| 田中孝一 | 姜南 | 河合悟彦 | 黄仁惠 | 樋口幸 | 姜永 |
| 玉井種 | 姜南 | 堀池 | 中川 | | |

献花式と偲ぶ会を高知で開催



記念碑の前で＝前列左から寺尾晴邦さん（田内千鶴子愛の会事務局長）、嵯本宏明さん、多胡元喜さん、金利中さん、寺田静代さん、西森潮三さん、石井和美さん、吉岡郷継さん。後列右から5人目に金政弘さん（民団中央本部副団長）。

田内千鶴子の誕生日で命日でもある10月31日、高知市若松町の記念碑前で献花式が行われた。

献花式は高知田内千鶴子愛の会の寺田静代会長の司会で行われ、記念碑建立に尽力された西森潮三さん（元高知県

議会議長）と、こころの家族田内基理事長の代理として出席した多胡元喜さん（同執行理事）が挨拶した。

西森さんは「記念碑は木浦から運ばれた長さ2m、重さ11トンの大きな原石で、高知市在住の書家・藤田紅子さん

が「愛のふるさと“田内千鶴子生誕の地”としたため、吉岡郷継さん（愛の会前会長）と寺尾晴邦さん（同事務局長）がその書を彫り上げたもので、碑は、韓国木浦の方向を向いており、碑のまわりに敷かれた小石は3千人の孤児を表している」と、経緯をたどった。

多胡さんは「初めて田内千鶴子さんの存在を知ったのは1971年、水仙花合唱団が初来日した時。美しいハーモニーとあふれる笑顔に圧倒され、今もその感動が忘れられない。なぜ孤児であるこの子たちにこんなにも明るい笑顔と歌声が与えられたのか？ 後になって、音楽教師のボランティアとして共生園に行った田内千鶴子さんの存在があったからだ、と知り、その時の衝撃的な出会いが元で、今の私があります」と摺り的な出会いがあったことを語った。



「オモニ」を偲んで

会の総会、講演会、懇親会（田内千鶴子を偲ぶ会）が、会場を三翠園に移して開かれた。懇親会では、高知県知事・浜田省司さん、高知日韓親善協会長・嵯本宏明さん、民団中央本部団長・金利中さん、日韓親善中央会理事長・石井和美さんがそれぞれの立場から「田内千鶴子さんは韓国と日本をつないだ愛の架け橋と

なった」と、その功績を讃えた。多胡さんは田内基理事長からのメッセージを代読、「高知県、高知市の皆さんが田内千鶴子への愛を結集して記念碑を建てて下さって以来、27年経ってなお深く記憶に留め、母を慕ってくださることに胸が熱くなります。誠にありがとうございます」と謝意を伝えた。

韓国木浦では10月30日に「田内千鶴子生誕112周年記念共生家族の会」が開かれた。共生家族の会は共生園の卒園生たちの会で、例年ソウルで開催されるが、今年は木浦で開催、80〜90代を含む卒園生や各施設の関係者ら約50人が集まり、田内千鶴子を偲んだ。卒園生のひとり、ムン・ヤンオク（文良玉）さんは80歳を超えた今もキリスト教会の勸士として日々活躍、今年は大きな賞も受賞、参加者の前でみんなのオモニ、田内千鶴子の思い出を語った。

翌31日は尹鶴子（田内千鶴子）財団の役員たちも木浦を訪問、共生園などを見学した。共生家族の会は12月7日にもソウルで開かれ、礼拝や会食のひとときを楽しんだ。

前京都市長 門川大作さんが木浦を訪問

京都市長を4期16年にわたって務め、今年2月に退任された門川大作さんが11月ごろの家族のルーツである韓国木浦の児童養護施設「共生園」を始めとする共生福祉財団3施設を訪問。また、江南(カソナム)大学では「多様性と包摂性を大切に……文化を基軸とした京都市のまちづくり」と題して講演しました。



木浦障害者療養院にて

——今回、木浦を訪問されたいきっかけは
門川 このころの家族の前理事で京都市元副市長の松井珍男子さんを介して、尹基理事



共生再活院にて

どの施設を訪ねても職員の方々が笑顔で明るく、かつ使命感にあふれててチームワークが最高。そしてどの施設も美しくしてはる。そして各施設に芸術性がある。決して豪

長から「このころの家族のルーツを訪ねてもらい、韓国の大学で講演を」とお話をいただきましたね、私もこのころの家族とは長いご縁があり、妻・都と朝田教育財団理事長の水田雅博さんと訪問させていただきました。

——共生福祉財団の3施設はいかがでしたか
門川 いやあ、すごかった。

「木浦障害者療養院」と知的障害者施設「共生再活院」も訪問されました
門川 重度の障害を持つ施設ご利用者が命を輝かせておられる！ 利用者の立場に立つ職員の方々の愛と奉仕の精神が素晴らしい。尹基理事長もおっしゃっておられました。職員は義務感ではなく使命感、奉仕の精神、そして専門性の高さを持っています。と。田内千鶴子さんの深い信仰心の継承を感じましたね。記念館もご案内いただきましたが、何より理念が、とりわけ田内千鶴子さんの理念が一世紀近く続き、その偉大さを実感しました。そして「羊がいつびき」を再読、また、帰国してから

華ではないのですが豊かな感性に感銘。故郷の家・京都も15周年を迎えるのに今でも隅々までピカピカです。部屋の隅っこにさりげなく椿の花が一輪活けてあるなどいいいな生活の様子がよく分かります。

——重度障害者施設



尹致浩・尹鶴子記念館で。右から田内基理事長、門川さん夫妻。水田雅博さん、共生再活院院長・鄭愛羅さん

映画『愛の黙示録』を鑑賞し涙が出て、涙が出て。ぜひ『続愛の黙示録』を作って欲しいと思いました。尹致浩(ユン・チホ)さんと田内千鶴子さんが創設された共生園を息子さんの尹基理事長が継ぎ、千鶴子さんの願いであった施設を卒業した人たちの自立への職業訓練校も創立。そして基さんと文枝さんが結ばれて再び韓の架け橋となる老人ホーム作りに奔走される。特に私は京都の東九条に新しい施設を建設する大変さをよくよく知っているので、故郷の家の各施設建設までの道のりの物語を制作してほしいです。

——江南大学の講演ではどのような質問がありましたか

門川 鋭い質問の中で、京都には多くの大学があり留学生も多いのはなぜですか？との質問がありました。

京都は京都市であつて空海が1200年前に世界でも希有な庶民の教育機関、綜芸種智院を創設。宗教から学問が一般市民に広がった歴史があり、政策として大学を大事にしている。現在京都には36の大学に15万人の学生さんが在籍し、留学生が1万7千人。留学生はここ7年で2倍に。世界の方々が来られ、その1割が韓国から。

故郷の家・京都から近い京都駅東部の崇仁には京都市立芸術大学が移転、東九条を含めたこの地域一帯が新たな文化芸術、観光、社会課題解決へのスタートアップなどの一拠点となりつつあります。そして、文化庁が京都に移転。京都が日本の文化の首都に。私たちが文化で大切にしたいのは多様性と包摂性。誰一人取り残さない社会。今回の韓国訪問で、各地の故郷の家が多文化共生・多世代交流、さらに世界を視野に人々の幸せと平和に貢献し続けるまことの基盤を担っていただけることを確信しました。深謝。



▶今年もあと1ヶ月半となりましたね。皆様お忙しいなか、どうぞお身体ご自愛くださり、良きクリスマス、新年をお迎えくださいますようお願いいたします。(大阪府・Oさん)

▶皆様のご健康とご多幸をお祈りしています。私は自分の老化現象で宇治市山中の老人ホームに移住しました。(京都府・Tさん)

▶メリークリスマス！(東京都・Hさん)

▶長野に転居しましたが、年に数回、九条車庫近くにあるキリスト教会のゲストハウスにお世話になっていきますので、機会がありましたら故郷の家・京都を訪ねたく思っております。皆様お元気でいてください。(長野県・Mさん)

介護予防やリハビリに！

ワンポイント体操

故郷の家 機能訓練士 中橋 学

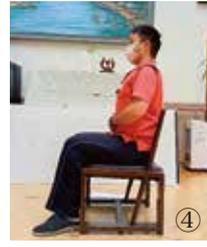
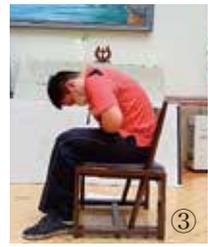
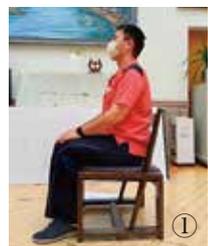
姿勢改善 (反り腰) トレーニング

反り腰とはお腹を前に突き出し、骨盤が前に傾くことで腰が前に反っている状態になり特に腰・首の負荷が強くなり、痛みが出やすい姿勢です。

反り腰の方は腹筋がうまく使えず(腹筋が弱い・腹筋の伸縮性がない)腰の筋肉との前後のバランスが崩れ反り腰を引き起こす事があるので、腹筋のトレーニングをお伝えします。

仰向けでのトレーニング (写真右)

- ①仰向けで両膝を曲げる。
- ②顔を起こし出来る限りおへそを見るようにする。(体勢が困難な場合は顔を起こさない)
- ③体勢を維持したままお腹をへこませる。30秒を目標に行く。※この際呼吸を止めずに行う。



座り姿勢でのトレーニング (写真左)

- ①背筋を伸ばし椅子に座る。
- ②手のひらをおへそに当ておへそを見る。
- ③身体を丸めながら10秒ほどかけて息を吐き切る(お腹をへこませながら)
- ④背筋を伸ばしながら10秒ほどかけて息を吸う。(お腹を膨らませながら)

一連の流れを繰り返し5回行う。

ヘルシーな 韓国料理

ブテチゲ

故郷の家・東京
管理栄養士 内藤 美幸



ブテチゲとは韓国の辛い鍋の一種で、韓国の若い世代を中心に人気のある鍋料理です。「ブテ=部隊」「チゲ=鍋」で「部隊鍋」。朝鮮戦争後、米軍から流れてきたソーセージやランチョンミートなどの加工肉を韓国式に料理したのが始まりで、軍部隊が多くあったソウル近郊が発祥の地だといわれています。大鍋を大人数で囲んで食べるのが基本スタイルです。ソーセージやランチョンミートの旨味が溶けだしたスープがインスタント麺に良く絡みまさに絶品で、ついつい食べ過ぎてしまうようなジャンキーな味わいです。

チーズを加えればチーズがとろけて具材と絡み合い、たまらない美味しさ。また、ある程度食べ終わったところでスープをご飯にかけて食べるのもおすすめです。

材料

- A
 - 人参 …………… 1/3本(拍子切り)
 - 玉ねぎ …………… 中1個(5mmスライス)
 - スパム …………… 1缶(8mmスライス)
 - ウィンナー …… 10本程度(斜めスライス)
 - 豆腐 …………… 300g 2丁(8mmスライス)
 - インスタントラーメン …………… 麺のみ1袋
 - スライスチーズ(チェダー) …… 10枚
 - キムチ …………… 少々
 - ねぎ(青い部分) 少々
 - ヤンニョムジャン(合わせておく)
 - B
 - 唐辛子粉 …… 大1
 - 砂糖 …………… 大3
 - 醤油 …………… 大1
 - にんにく …… 2片(みじん)
- 煮干しだし 300ml

作り方

- ①Aの材料をお鍋に入れる。ヤンニョムジャンを材料の上のせる。
- ②煮干し出しを沸かして、①のお鍋にいれ 10分ほど加熱する。

各施設の多文化フェスが勢ぞろい

お世話になっている皆様に感謝の気持ちをこめ、楽しんでいただく多文化フェスティバル。今年10月～11月にかけて故郷の家・各施設で華やかに、にぎやかに開かれました。

神戸
11月16日



神戸ではスタジオ長田教坊に通う子どもたちが韓国伝統の太鼓・チャングを演奏。きれいな音は会場に響き渡りました(写真左上)。在日本大韓民国婦人会兵庫東地方本部のコーラス部の皆様は「もみじ」「命のうた」などを合唱(写真右下)。素晴らしいハーモニー

子どもたちがチャングを演奏

は客席一人ひとりの心に寄り添いました。第2部はランチタイム。屋台コーナーはベトナムのチャイゾー、タンザニアのマンダジ、韓国のビビンバ・チヂミ・トッポキ・チエウポックム・LAカルビ、日本のおでんを販売。物産コーナーではキムチやカクテキ、キンパ、チャプチェ、焼きそばなどは瞬間に売り切れ。またバザーコーナーも大賑わいでした。



京都
10月26日



15周年記念となった京都の多文化フェス、玄關前広場が舞台となった第1部では、子ども向けのワークショップやバルーンアートも初めて実施され、大成功だった。バルーンアートを披露したのは「ハハレライフ」さん。次々に繰り出されるカラフルな作品に子どもたちの目は釘付け。職員たちが考案したワークショップ(工作)も人気で、子どもたちにとっても楽しめるイベントとなったようだ。

バルーンアートなど子どもたちに人気

京都でも最近では外国人職員が増えており、韓国はもちろん、アルバイトも含めるとベトナム、ミャンマー、フィリピン、中国、カナダ籍のスタッフも働く。ずらりと並んだ屋台や物産販売のお店も大好焼きからキムチにキンパ、トッポッキ、バナナ揚げ春巻き、チヂミ、フォーなどまさに多文化の様相だ。1時半からの特別公演の初登場は「SHINKA+鼓命琉美(こめいりゅうび)」。沖縄のエイサーを披露した。毎回人気の東九条マダンもサムルノリで盛り上げる。職員の俞正根さん(医師)と南英子さん(看護師)も歌で参加した。



広場いっぱいのお客さん。沖縄のエイサーを演じているのは「SHINKA+鼓命琉美」のみなさん

東京
11月9日



笑いヨガで元気に!

屋台が大人気、すべて完売

今年感謝会で「笑いヨガ」を実演したり、職員たちによるヒップホップダンスを披露するなど、新しい試みにもチャレンジしました。また2部でも、昨年は物産販売だけだったフィリピンの屋台が登場、7店の屋台がそろいました。各国のお国自慢料理が飛ぶように売れ、すべて完売。お客様も昨年より多くお越しくださいました(一般来場者約150名)。



初登場のフィリピン料理の屋台



こちらは韓国料理

初のディスコン大会に熱狂!

堺
11月2日



ネパールの「モモ」も登場

では、ご利用者と職員で結成したスウェーデンの音楽療法ブネ楽器チーム「TSMチーム堺ミュージック」が登場。続いて、地域の大府立成美高校の中国文化春暁倶楽部による中国獅子舞が現れると会場は盛り上がりを見せました。力強い獅子舞の姿に客席は釘付け。女子メンバーは、ウズベキスタンや中国の音楽にオリジナルの振り付けをしたダンスを披露しました。



中国獅子舞は迫力満点



ディスコンで盛り上がる

今年初めて「ディスコン大会」が開かれ会場はヒートアップ。円盤状のディスクを投げて点数を争う競技に2階ご利用者・職員チーム、特養3階チーム、ヘルパーチーム、地域の2チーム、1階事務所チームの6チームで対戦。少しの力加減でディスクは思いがけない方向に転がり接戦や逆転に競技は大白熱。迫力の職員の応援合戦もあり、車椅子のご利用者がディスクを投げるために思わず立ち上がり職員たちが慌てるシーンも。ご利用者も職員も地域の人も一体となりボルテージは最高に。初めての大会は1階事務所チームが優勝。「来年リベンジにまた来ます!」と地域のチームのメンバー。



ホールはお客さんでいっぱい

キラキラ☆クリスマスの飾りがいっぱい



施設の各フロアにはクリスマスの飾りつけが美しく施され、1階のホールにも大きなツリーが飾られました。

手の込んだ美しいドールハウスの数々は、ハロウインの飾りも作ってくれたベテラン職員の手作りです。眺めていると、楽しい世界に引き込まれてうっとりしてしまいます。

こちらのハウス（写真右下）はハリー・ポッターの世界観が表現されています。

写真ではなかなかお伝えすることが難しいのですが、とても細かい細工が施されており、照明も綺麗です。ぜひ直接、見にいらしてくださいね。



堺



「お話しませんか？」堺市介護サービス相談員さん
堺の施設では今年度も、堺市民生委員児童委員連合会事務局から派遣される介護サービス相談員さんにご訪問いただき、フロアを巡回していただきます。

この日はちょうど家族様の面会の場面に遭遇し、面会に来ていただいていた息子様にもご挨拶と聞き取りをさせていただきましたとのこと。
「やはりご家族が面会にきてくれると、利用者さんの表情がパツと明るくなりますね」と言いながら、一緒に写真撮影に応じてくださいました。

握をしていたら、施設相談員とはまた違った立場や視点からご意見をお聞かせいただける、貴重な機会となっております。

握をしていたら、施設相談員とはまた違った立場や視点からご意見をお聞かせいただける、貴重な機会となっております。



神戸



保育園児たちも熱演

11月16日故郷の家神戸では23周年多文化フェスティバルが催されました。地域の保育園園児の太鼓演奏も大好評でした（7ページも参照）



焼き芋パーティーは楽しい！
10月の下旬、故郷の家神戸では焼き芋パーティーを開催しました。目の前で焼き芋を作っているところを見て利用者は完成を楽しみに待っていました。完成した焼き芋を食べ「あたたかくて美味しい。」と言いはれていました。

焼き芋大会を開催

10月31日、故郷の家・京都では毎年恒例の「焼き芋大会」を開催しました。

午前中は曇りがちのお天気でしたが、午後には晴れ間ものぞき、気持ちのいい秋風が吹いていました。職員が施設の敷地内にブロックを積み、火を熾し、朝からサツマイモを次から次へと焼いていきました。その数、なんと「150本」!

入居者様は焼き芋ができあがるまで、外で体操をして待ちます。

みなさん、熱々、ホクホクの芋を頬張り、お茶をすすりながら、お腹いっぱい焼き芋を堪能。口々に、「甘くておいしいわ」「あんたも食べ」「おかわりちょうだい!」などの声が聞かれました。

秋風が吹く中、みんなで食べる焼き芋は最高においしかったです。



釜山から来演 楽しいハーモニカ演奏会

11月29日午後、韓国釜山より、「和音情」の11名様が昨年に続き、故郷の家・京都に来てくださいました。入居者様の前で、ハーモニカ、ギターの演奏、こころ温まる交流をしてくださいました。

韓国や日本の歌を次々に演奏していただき、入居者様も一緒に歌って、歌ったり、踊ったりとたいへん盛り上がりしました。アンコールにも応えていただき、最後は「アリラン」の演奏で、終了しました。

入居者様からは「楽しかった。」「ありがとう。」「また来てね。」などの声が聞かれました。

韓国から、故郷の家・京都にお越しいただき、心から感謝申し上げます。



京都

東京



利用者さんも一緒に楽しむコンサート



北区役所職員の「ミックス」という合唱団の方々が慰問コンサートで訪問くださいました。素晴らしいハーモニーを聞かせてくださったのはもちろんのこと、利用者さんと一緒に歌ったり、歌に合わせて体を動かしたり、たいへん楽しい演奏会となりました。利用者さんにも参加できてとても楽しんでおられたのが印象的でした。



紅葉巡りを楽しみました

11月24日～29日まで、近くの公園に、紅葉巡りに行ってきました。全日程、天候に恵まれ、すべて晴天の青空。しかも気温も全部暖かい日に行うことができました。すごく運が良かったと思います。寒さ対策もあまりせず済み、さんさんと降り注ぐ太陽の光の下、皆さんとても上機嫌でした。

■ 共生園（養護施設） 「楽しい芸術旅行」との特別な時間



韓国文化芸術委員会が主管する「楽しい芸術旅行」は芸術に触れる機会が少ない地域や階層を対象に、公演や芸術活動を提供する代表的な文化芸術プログラムです。

今回は人形劇「太陽と月になった兄妹」を観ました。トラのお面を作る体験活動や俳優さんたちと一緒に演劇の一場面の再現もして、有意義な時間になりました。芸術を通して、子どもたちの人生がさらに豊かになることを期待しています。

■ 共生再活院（知的障害者施設） 山二庭園へ秋の遠足

木浦から20分（17km）の近場にある全羅南道初の庭園型植物園・山二庭園は「山が庭園になる」という意味があり、海南郡山二面の5万坪の敷地に造成されました。四季折々の花が咲く樹木園や遊歩道だけでなく、美術館やカフェ、アトラクションなどあらゆる世代が庭園と自然を体験することができ、家族で楽しめる名所になっています。

利用者さんたちがいろんなテーマを楽しみながら、幸せな癒しの時間を過ごすので、暖かい来年の春にまた来ることを約束しました。



■ 木浦障害者療養院（重度障害者施設） 日常の中で宝探し！ 料理教室 & ものづくり教室



全羅南道社会サービス院が支援する「2024障害者福祉基金支援事業」に選ばれた〈日常の中で宝探し：料理教室 & ものづくり教室〉が実施されています。

自立支援の強化に向けた教育や訓練の一環として「自立のために最も必要な教育」「最もやさしい教育」をうたった約20種類のテーマがあり、利用者さんと職員の計12名が参加して、ためになる楽しい時間を過ごしています。



皆様のご支援に感謝申し上げます



2024年10月～11月 寄付合計 4,541,522円

堺	880,130 円	京都	871,190 円
大阪	0 円	東京	538,785 円
神戸	441,950 円	法人	1,809,467 円

2024年10月～11月の寄付者 (敬称略)

- | | | | | | |
|-----------|------------|-----------|------------|------------|------------|
| 片桐 いづみ | 鄭 貞子 | NPO法人エルファ | 中村 啓子 | 株式会社センター | 瀧澤 織衣 |
| 佐藤 美津子 | 藤原 興 | 山田 丈夫 | 藤田 裕之 | リード 代表取締役 | 故郷の家・京都募金箱 |
| 畑中 文子 | 多胡 元喜 | 王 寛一 | 川島 順子 | 大山 基旭 | 玉井 種一 |
| 柳川 良子 | 潮谷 義子 | 蔡 福美 | 藤原 一臣 | 尹 清一 | 神田 尋美 |
| レデンプトリスチン | 峯岸 義則 | 吉澤 まゆみ | 里見 知子 | 堀崎 嘉明 | 小嵐 佐美子 |
| 修道院 | 田内 緑 | 多田出 佳代子 | 星田 正雄 | 呂 寅和 | 朴 永権 |
| ペン株式会社 | 谷澤 耀子 | 李 花祚 | 梅田 巧 | 姜 幸子 | 大仲 玲子 |
| 長崎レデンプトリス | 在日本大韓民国婦人 | 単立キリスト教八街 | 金氏高麗人参株式会社 | 枝川愛の教会 | 唯根 貞生 |
| チン修道院 | 会兵庫県地方本部 | グレイス教会 | 鈴木 仁 | 有限会社テラフ貨物店 | 中村 順徳 |
| 宗教法人純心聖母会 | 会長 朴 明粉 | 申 鉉錫 | 匿名希望 | 株式会社グローバル | 金 慶子 |
| 河津 章夫 | 真野ふれあいのまち | オートプロ島田 | 岡本 薫 | 代表取締役 | 全南老人福祉施設協会 |
| 平本 善一 | づくり協議会 | 島田 隆男 | 社会福祉法人尹鶴子 | 川島 忠義 | ビューラーハウスギ |
| 吉田 喜代子 | 宋 基泰 | 星山 基安 | 共生財団 | 松下 令子 | ター |
| 伊本 正雄 | 長田在宅福祉センター | 株式会社サンビル | 埼玉・コリア21 | コアア薬局 光明池店 | 趙 清美 |
| 高原 幸男 | 井上 多美子 | ダー会長 柳 浩二 | 小川 満厚子 | 小林 孝志 | 門川 都 |
| 藤本 洋子 | 黒川由紀子老年学研 | 浅野 和子 | 清水 光久 | 堺募金箱 | 一般社団法人京都市 |
| 太田 清孝 | 究所 | 李 守陳 | 田中 孝一 | 佐藤 友美 | 老人福祉施設協議会 |
| 伊藤 圭子 | 高林 實結樹 | 李 善恵 | 北脇 志郎 要子 | 全南道民会 鄭 基旭 | 学校法人京都国際学園 |
| 岡 真由美 | 呉 文子 | 東九条マダン | 趙 文子 | 桑山 敬己 | 韓 美英 |
| 金 慶光 | 藤井 優子 | ながやま歯科 院長 | 福井 規公子 | 塩浜一丁目町会 | 柳生 幸之助 |
| 小林 四郎 | 瀬戸 昭 | 永山 成大 | 株式会社ヤマエン | 故郷の家・東京募金箱 | 提嶋 淑子 |
| 観寺 伊津美 | 梅宮 玉枝 | 門川 大作 | タープライズ | 故郷の家・神戸募金箱 | |
| 株式会社スポーツ寿 | 池田 邦子 | 清水 美千代 | 代表取締役 | カトリック マリスト | |
| 苑 代表取締役社長 | 増山 律子 | 水田 雅博 | 池 正淑 | 修道会 | |

2024年10月～11月の寄贈者 (敬称略。すべての方のお名前を記しているわけではありません。ご了承ください)

- | | | | | | |
|-----------------|-----------------|-----------|-----------------|-----------------|------------|
| ■故郷の家(堺) | 大阪日韓親善協会 | 田中 寿子 | 井川 タカ子 | 田村 斗千ご家族 | 柏木 雅枝 |
| 鈴木 恵子ご家族 | 理事長 佐藤 章 | 鶴峠 江美子 | | 林 順子ご家族 | 小宅 慶子 |
| 岡田 昭子ご家族 | あゆみ介護センター | 神戸 淳良 | ■故郷の家・京都 | 林 敬三ご家族 | 大場 (旧姓:工藤) |
| 板谷 専一郎ご家族 | 永山歯科 永山成大 | <多文化フェス> | 安田 南淑ご家族 | 民谷 勝ご家族 | 坂入 ゆり子 |
| 井上 清之ご家族 | Do or & Q | 在日本大韓民国婦人 | (株)ダイキチ | | 小林 美智子 |
| 岡田 英彦ご家族 | サンアサヒ | 会兵庫県西神戸支 | 野田 頼子ご家族 | ■故郷の家・東京 | 権 再南ご家族 |
| 土井 靖雄ご家族 | 片山 雄吾 | 部 | (株)テストイバル | 民野 和子ご家族 | 岩田 節ご家族 |
| 柳 嘉子ご家族 | 多胡 元喜 | 真野地区民生委員 | 中千 蓮任ご家族 | 播磨 祐豪ご家族 | 大久保 澄江ご家族 |
| 山尾 宜ご家族 | 吉田 美幸 | 児童委員協議会 | 玉垣 亜悠 | 田代 かねご家族 | 龍澤 トミ子ご家族 |
| 大井 敏子ご家族 | 金 基周 | 恩恵教会 | 青木 志津子ご家族 | 金 基哲ご家族 | シェア税理士法人 |
| 高木 英宏ご家族 | | 真野地区まちづくり | マリーン薬局 | 芳賀 初子ご家族 | 林先生・橘 |
| 桐山 成子ご家族 | ■故郷の家・神戸 | 推進会 | 宋原 順粉ご家族 | 神田 英資ご家族 | ダイガスエナジー |
| 山本 耕一ご家族 | 辻野やす子 | 真野ふれあいのまち | LeeKyongrim | 安 江一ご家族 | 社会福祉法人 樹 |
| 武吉 文子ご家族 | 三ツ星ベルト | づくり協議会 | 栗原 美代子ご家族 | 浅川 孝 | 聖華しおかぜ保育園 |
| 服部 國彦ご家族 | 肥後 幸江 | 神戸キムチ | 門川 大作 | 東 公平ご家族 | 北区合唱団 |
| 宮崎 泰ご家族 | 石橋 加奈子 | 多幸家 | 高島 伯奈子ご家族 | 金 淑貞ご家族 | |
| 張李 瑞貞ご家族 | 茂山 静枝 | (株)テストイバル | 南 奇順ご家族 | 吉朝 つぎえ | |
| 大仲 玲子ご家族 | 多胡 元喜 | 浅野 和子 | 的場 みち子ご家族 | 錦織 葆 | |

2024年10月～11月の来訪者・ボランティア (敬称略)

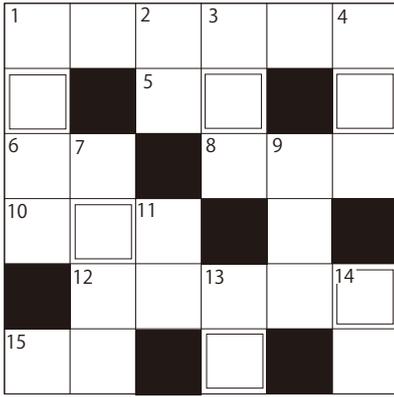
- | | | | | | |
|-----------------|-----------|-----------------|-------------|-------------|-----------------|
| ■故郷の家(堺) | 神戸教会 | 田中 寿子 | 「懐メロ聴くの会」 | 松林杏悟、榎土潤、 | 在日本大韓民国婦人 |
| 国際ソロプチミスト | あんだんて | 鄭 在容 | 3名(カラオケ) | 乙竹優吾、長友克樹 | 会京都府地方本部 |
| 大阪・南陵 | <多文化フェス> | 李 京美 | 京都PANA-ALC3 | (ブンネ・コンサ | コーラス |
| 泉北恵み教会 | 在日本大韓民国婦人 | 小嵐 一廣 | (傾聴ボランティア) | ト) | |
| 松本 光恵 | 会兵庫県西神戸支 | 石崎 芳 | SKY 傾聴ボラン | 韓国釜山「和音情」 | ■故郷の家・東京 |
| 小田 ヒターナ | 部 | 元 花子 | ティア1名(傾聴ボラン | 11名(ハーモニカ | 中島 榮美(生け花) |
| | 会兵庫県地方本部 | 中尾 雅和 | ティア) | 演奏) | 大島シオン教会 |
| ■故郷の家・神戸 | カナン教会 | 今倉 元義 | ガーデンファイブ合 | <多文化フェス> | 勝山牧師 |
| シルバーカレッジサ | たから保育園 | 塚本 天晴 | 唱団21名(舞台公演) | SHINKA、鼓命琉美 | ボスコジャパン株式 |
| ランの会 | 川越 真衣 | | アンダース・モス | 東九条マダン | 会社 21名 |
| 関 京子 | 実原 みちこ | ■故郷の家・京都 | (ブンネメソッドセ | 法光院保育園園児と | 枝川愛の教会8名 |
| 戸田 和子 | 梁 東淑 | 鄭 仁淑(カラオケ) | ミナー) | 先生 | キム リア |

◆ クロスワードパズル ◆

二重マスの文字を組み合わせて
できる言葉を書いてください。

【ヒント＝謹賀新年！】

※前回の答えは「読書の秋」でした。



↓ タテのカギ

- ① 気象の影響でさまざま
な災害が。
- ② 率、増。
- ③ 外から帰ってきたらこれ
を。
- ④ 容疑者には——が見当た
らない。
- ⑦ お酒を飲んではいけませ
ん。
- ⑨ あとから書き加えるこ
と。
- ⑪ 貢献。
- ⑬ 作物を作るため畑の土を
細長く盛り上げた部分。
- ⑭ 張りな人もいれば——
のない人も？

→ ヨコのカギ

- ① 外国人が訪れてくる旅行のこと。
- ⑤ 栗の実はこれに包まれていますね。
- ⑥ 刃物。木を切ったりするのに使われます。
- ⑧ 「——の子守唄」。
- ⑩ ——を上げる、とか言いますね。
- ⑫ 消すこと。
- ⑮ 目の上にあります。

● プレゼント



正解者の中から2名さまに、カラフルな韓国製ポジャギをプレゼント。ポジャギはカラフルな布を縫い合わせた手芸品で、ものを包んだり覆ったり、日本の風呂敷やふくさのように使われます。

応募は、クロスワードパズルの答、住所・氏名・電話番号をお書きのうえ、はがきなら〒590-0142堺市南区檜尾3360-12「故郷の家・クイズ係」へ、メールでの応募はnews@kokorono.or.jpへどうぞ。2月10日締め切り。

本誌をお読みになった感想、メッセージなどもどうぞお書き添えください。お待ちしております！

「故郷の家」では共に働く仲間を募集しています！

人と地域に寄り添う、心温まる仕事です

施設見学を随時受け付けております。
お気軽にご連絡ください。



文化的なプログラム(行事)に
あなたも一緒に
参加してみませんか？

お問い合わせ先：大阪府堺市南区檜尾3360-12
法人本部事務局 松下宛

TEL:072-271-0881 FAX:072-271-5474

メールアドレス：honbuzimukyoku@kokorono.or.jp

共に希望に生きる

人は、誰しも懐かしい思い出に満ちたふるさとをもっている。ふるさとは、生まれ育った所であると同時に「帰る」所であろう。人生の喜びと悲しみ、栄光と重荷を背負って帰り着くところがふるさとであれば、なんと素晴らしいことではないか。そこでは、経験を分かち合い、共に希望をもって生きることができる。
(阿部志郎・神奈川県立保健福祉大学名誉学長)

こころの家族のサポーターになってください

- A) 愛の寄付金 自由な金額
- B) 遺贈寄付 自由な金額
- C) 相続寄付 自由な金額
- D) 賛助会員 月 1,000 円 (年 1 万 2 千円)
- E) 奨学会会員 (留学生や孤児・障害児支援) 月 5,000 円 (年 6 万円)
- F) 1%会員 (所得、売上、祝儀、遺産、感謝)
- G) 1坪会員 (施設の新築・改築や環境改善支援) 30 万円

ご送金の方法

郵便振替 □座番号：00940-0-329280
加入者名：社会福祉法人こころの家族
銀行振込 銀行名：三菱UFJ銀行
支店名：光明池支店 普通 1052623
口座名義：社会福祉法人こころの家族

お気軽に
お問い合わせ
ください。

故郷の家のご利用相談や
寄付。困っている高齢者、
留学生、外国籍の方も

■故郷の家(堺) 辻野やす子(施設長)
大阪府堺市南区檜尾3360-12 TEL 072-271-0881
ブログ <http://kokyosakai.blog40.fc2.com/>

■故郷の家・大阪 田中久美子(主任ケアマネ)
大阪府大阪市生野区中川2-4-26 TEL 06-6753-6580
ブログ <http://kokyoosaka.blog79.fc2.com/>

■故郷の家・神戸 朴正米(施設長)
兵庫県神戸市長田区東尻池町7-4-21 TEL 078-651-1555
ブログ <http://kokyokobe.blog40.fc2.com/>

■故郷の家・京都 藤原一臣(特養施設長)、金滋榮(ケアハウス施設長)
京都府京都市南区東九条南松ノ木町47 TEL 075-691-4448
ブログ <http://kokyokyoto.blog41.fc2.com/>

■故郷の家・東京 高橋千津子(特養施設長)、塩川優子(ケアハウス施設長)
東京都江東区塩浜1-4-48 TEL 03-3644-0555
ブログ <http://kokyotokyo5.blog.fc2.com/>

本法人は統一教会とは関係ありません

